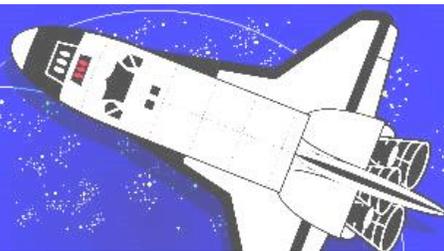


Mitaka による 3D 宇宙旅行を楽しもう

兵庫県立淡路三原高校 地学部

顧問 坂田 裕之



●どんな体験なの？

国立天文台がつくった宇宙体験ソフト **Mitaka** (ミタカ) は、いろいろな観測データをもとに、地球から宇宙のはてまで、宇宙船に乗ったような気分で自由に移動して、さまざまな宇宙を見ることができます。約 20 分の宇宙の旅を楽しめます。

●体験のしかたは？

このソフトは、偏光 (へんこう) メガネというメガネをかけて、スクリーンを見ると、星が飛び出して見えます。地球のまわりの月や木星・土星などのわく星、そして太陽けいを飛び出して、有名な星座の星々、そして天の川、となりのアンドロメダ大星雲。多くの星の間をくぐりぬけ、地球から宇宙のはてまでを旅行します。案内役は星の好きな高校生。はたして、無事に地球に帰ってこられるかな？

●立体で見よう

同じけしきでも、右目と左目では少し見えかたがちがうことから、人の脳は目にうつっているものが近くにあるのか、遠くにあるのかをくべつしています。これを利用して、右目と左目に少しだけずらしたけしきがうつるようにくふうすると、それを私たちの脳は立体だと感じてくれるのです。

●気をつけよう

長い間見ていると、気分が悪くなることがあります。その時はメガネをとって、スクリーン以外を見て休んでください。

●くわしく知るには

国立天文台 4D2Uのホームページを参考にしてください

<http://4d2u.nao.ac.jp/html/program/mitaka/index.html>